

令和4年度 事業報告書

公益財団法人富士市文化振興財団

目 次

1	概　　況	1
2	管理運営事業	2
(1)	施設の維持管理	2
(2)	施設の利用状況	3
(3)	施設の安全対策	3
(4)	契約に関する事項	4
○	令和4年度施設利用状況	7
3	自主事業	8
(1)	事業内容	8
(2)	事業実施状況	11
4	受託事業	17
5	法人管理	18
(1)	会議に関する事項	19
(2)	登記及び届出等に関する事項	19
(3)	職員の研修等に関する事項	20
(4)	許可、認可及び承認に関する事項	20
(5)	寄附金に関する事項	21
(6)	借入金に関する事項	21
(7)	静岡県知事の指示に関する事項	21
(8)	職員に関する事項	21
(9)	役員等に関する事項	22
6	事業報告に係る附属明細書	23

1 概況

新型コロナウイルス感染拡大から3年が経過し、当財団の運営も次第に回復傾向がみられました。令和4年度の財団運営は、国や静岡県の示す対応方針等に基づき、施設利用者の安全を最優先に施設利用を推進し、自主事業を実施しました。

1月以降は利用制限が緩やかになった効果もあり、前年比で利用料金収入は、約115%、利用者数は、約120%の増加となりました。

施設の管理運営については、快適な施設環境を確保するため、特殊建築物等の保守点検を計画的に実施し、効率的な施設の維持管理に努めました。ワクチン集団接種会場として貸出していたレセプションホールは、2月末で利用が終了し、4月の施設利用再開に向け準備を進めました。

館内施設の維持保全については、経年により劣化が認められる箇所や、安全対策を要する箇所の修繕を適宜行いました。また、富士市とともに進めた修繕として、ペデストリアンデッキ上部の防鳥ネット取付けなど、利用者への影響に配慮し計画的に行いました。周期的保守業務では、非常用自家発電設備の更新、外壁点検、舞台の諸設備における整備更新作業を行いました。

自主事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響が残るなか、「小中学生招待コンサート」やアウトリーチ事業の一部が中止となりました。事業実績としては、全体的に振るわぬ年でしたが、演劇やバレエ、クラシックなど話題性があり集客の伴った共催事業を実施できたことは、今後の事業展開を模索する機会となりました。

また、動画配信事業を拡充し、「ロゼこどもコンサート」などの自主制作公演を配信しました。

市の受託事業については、「ふじ・紙のアートミュージアム」及び「富士市展」への円滑な展示管理業務の補助を行いました。「富士市総合文化祭」は、文化スポーツ課、富士市文化連盟と連携を取りながら実施しました。

法人管理については、理事会、評議員会の実施、会計処理、情報公開等、法令に従い公益法人として適切に対応しました。

2 管理運営事業

令和4年度は、快適な施設環境を確保するため、保守点検を計画的に実施し、効率的な施設の維持管理に努めました。

新型コロナウイルス感染の終息が見通せないなか、職員及び関係スタッフの健康状態の把握、飛沫感染防止対策や社会的距離の確保、並びにガイドラインの修正など、感染予防と社会情勢変化への対応に努めました。

2年間にわたりワクチン接種会場として利用されたレセプションホールは、利用再開に向け室内のカーテンや絨毯の清掃及び椅子、長机、ロビーのソファーなど備品類のメンテナンスを実施。このほか点検にて不具合の報告を受けた音響調整卓の更新を行いました。

(1) 施設の維持管理

経年劣化の著しいリハーサル室と第1練習室の床面についてサンダー掛けを実施。室内床面を薄く削り開館当初の美観に近い形での施設提供を目指し整備を行いました。

また、計画的に行う修繕として、ホール楽屋系の内装修繕を行いました。こちらの貸出施設の整備は一斉に進めることができないため、劣化の進度や修繕可能日の調整を図り今後も計画的に進めます。

なお、市と協力して進めた修繕は下記のとおりです。施設利用者への影響に配慮し計画的に行いました。

- ・ペデストリアンデッキ上部への防鳥ネット取付け
- ・会館南側一般駐車場外灯の更新
- ・会館北側入口回転扉の撤去

周期的な保守業務では、非常時にも安全に使用できる状態を維持するために非常用自家発電設備の更新整備作業を実施したほか、特殊建築設備点検において10年に一度と定められている外壁点検を実施しました。ホール舞台設備に関しては、以下3点について整備更新を行いました。

- ・舞台機構設備周期は、冷却ファンの更新
- ・舞台照明設備周期は、照明操作卓整備
- ・舞台音響設備周期は、ネットワーク機器の更新

なお、法定点検や保守業務において特に日数を要する業務については、通常の営業に支障をきたすことのないよう、8月及び2月に連続する臨時休館日を設けて集中的に実施しました。

(2) 施設の利用状況

令和4年度の会館全体の入場人員数は、262,429人となり、前年度から43,322人増加し、利用率も57.1%と前年度比で6.4ポイント上回りました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響はありましたが、入場人員数、利用率ともに増加した結果となりました。

令和4年3月末 まん延防止等重点措置の延長が解除【大声あり50%収容】

4月 感染拡大を懸念して行事開催を断念する利用者が見受けられた。

5月 利用制限が緩やかになった効果が表れ始め持ち直し傾向がみられた。

6月 感染状況が比較的落ち着き利用率、入場者数とともに上昇傾向。

8月 感染状況が悪化。催事の実施を躊躇する利用者からの相談が増えた。

9月 感染状況が比較的落ち着き利用率、入場者数とともに上昇傾向。

12月から1月 感染状況が再び悪化し、利用取り消し事案が数件あった。

1月末 感染状況が落ち着きを取り戻し【大声あり50%収容】が除外された。

2月 行事を予定通り開催される利用者が増加傾向になった。

3月 マスク着用が個人の判断にゆだねられ会館施設内もマスク推奨になった。

感染状況の変化に対し柔軟かつ迅速な対応に努めた。

(3) 施設の安全対策

施設の安全対策については、防火シャッター・煙感知器等の消防設備定期点検、安全上必要な修理等、設備の維持保全に努めました。

また、災害時や緊急時に備えるため、以下の訓練を実施しました。

開催日	名称	内容
令和4年7月12日	消防訓練	通報訓練及び避難誘導訓練等
令和4年9月 1日	総合防災訓練	危険個所の点検・非常用設備動作訓練
令和5年3月 7日	消防訓練	避難誘導訓練及び初期消火訓練
中止（※）	普通救命講習	心肺蘇生法・AED操作等

（※）計画していた普通救命講習は、財団職員や委託業者のスタッフなどの参加を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

(4) 契約に関する事項

①委託業務

No.	委 託 業 務	委 託 内 容	実施回数
1	舞台設備操作業務	舞台設備等の操作・仕込み、外部から持ち込む機材の搬入搬出の立合い、舞台設備等の撤去・復元作業、舞台付属設備備品、消耗品類の整備および管理	毎 日
2	設備運転保守業務・警備・建築物環境衛生管理業務	会館設備運転保守管理業務（休館日を除く毎日）、建築物環境衛生管理（空気環境測定等）、会館内外の巡視・巡回、会館内の出入管理、会館内関係者駐車場の出入庫等	毎 日
3	清掃業務	会館（約18,400m ² ）、敷地（約7,200m ² ）の日常清掃（休館日を除く毎日）、定期清掃	毎 日
4	舞台機構設備保守点検業務	舞台床機構保守点検、制御機器保守点検、吊物保守点検	2回／年
5	舞台照明設備保守点検業務	舞台照明用負荷設備、調光装置の保守点検	3回／年
6	消防設備保守点検業務（特殊建築物防火設備点検業務含む）	自動火災報知設備・防排煙設備・ガス漏れ警報設備・誘導灯設備・消火器・避難器具・スプリンクラー消火設備・屋内消火栓設備・ハロゲン化物消火設備・非常放送設備・蓄電池設備の保守点検	通 年
7	舞台音響設備保守点検業務	ホール舞台音響用調整卓、効果機器、スピーカー・マイク等の保守点検	1回／年
8	エレベータ設備保守点検業務	車椅子兼用エレベータ1台、乗用エレベータ1台、荷物用エレベータ1台の保守点検	1回／月
9	自家用電氣工作物保守点検業務	館内電気設備の保全及び保守点検	通 年
10	自家発電設備点検業務	消防法による防火設備法定点検（外観、機能点検及び総合点検）	2回／年
11	植物維持管理業務	会館敷地内綠地及び和室庭園の維持管理剪定、施肥、病害虫防除	通 年
12	消防設備整備業務 (第1練習室排煙設備整備)	第1練習室内の排煙機更新	1回／年
13	廃棄物搬出処理業務	廃棄物処理	毎 日
14	機械警備業務	会館内に設置された監視制御機器（センサー）により、防犯、火災の異常情報を専用回線を使用して警備会社の管制センターに送信し、警備員が緊急時に備える	毎 日
15	特殊建築物定期点検業務 (建築設備)	特殊建築物の法定点検（建築設備）	1回／年
16	職員健康診断	職員及び臨時職員等を対象とした健康診断	1回／年
17	ピアノ保守点検業務	ホール用ピアノ（スタインウェイ）の保守点検	2回／年
18	特殊建築物定期点検業務 (厨房換気・排煙機風量測定)	特殊建築物の法定点検（厨房換気・排煙機風量測定）	1回／年
19	P BX保守点検業務	構内電話交換機（P BX）の保守点検	1回／年

No.	委託業務	委託内容	実施回数
20	シャッター設備点検業務	防火シャッターの保守点検	1回／年
21	弱電機器設備保守点検業務	駐車場監視設備、表示設備の保守点検、電気時計設備、ローカル放送設備の保守点検	1回／年
22	展示室移動パネル保守点検業務	展示室内移動パネルの保守点検	1回／年
23	ガス給湯器設備保守点検業務	ガス給湯器の保守点検	1回／年
24	臨時舞台設備操作業務 (富士山女子駅伝開会式)	富士山女子駅伝開会式に伴う舞台設備操作業務	1回／年
25	レセプションホール音響設備保守点検業務	レセプションホール音響調整卓、スピーカー、マイク等の保守点検	1回／年
26	館内カメラ保守点検業務	館内管理用・運営用カメラ、モニターの保守点検	1回／年
27	ピアノ保守点検業務 (ヤマハ)	ホール用ピアノ (ヤマハ) の保守点検	2回／年
28	ピアノ保守点検業務 (カワイ)	ホール用ピアノ(カワイ) の保守点検	2回／年
29	自動ドア保守点検業務	館内1階自動ドア保守点検	4回／年
30	臨時清掃業務 (富士山女子駅伝開会式)	富士山女子駅伝開会式に伴う清掃業務	1回／年
31	ふじ・紙のアートミュージアム空調設備機器保守点検業務	ふじ・紙のアートミュージアムの空調設備保守点検業務	1回／年
32	ふじ・紙のアートミュージアム臨時清掃業務	ふじ・紙のアートミュージアムの清掃業務	1回／年
33	臨時設備・警備業務 (富士山女子駅伝開会式)	富士山女子駅伝開会式に伴う設備・警備業務	1回／年
34	ふじ・紙のアートミュージアム自動扉保守点検業務委託	ふじ・紙のアートミュージアムの自動扉保守点検業務	1回／年

②周期委託(「①委託業務」以外に周期的に必要とされる委託業務)

No.	委 託 業 務	委 託 内 容
1	舞台照明設備整備業務 (照明操作卓整備等)	大ホールボーダーケーブル更新 大中ホールクセノンピンスポット更新
2	特殊建築物定期点検 (外壁)	特殊建築物定期点検に含まれる外壁点検
3	舞台音響設備周期保守点検 (ネットワーク機器更新)	ホール改修時に導入したネットワーク機器の更新
4	非常用発電機電気部品交換整備業務	非常用発電機電気部品交換整備
5	消防設備 (煙感知器) 交換作業	小ホール煙感知器の更新
6	消防設備 (排煙口整備) 委託業務	館内排煙口の更新(小ホール客席上部)
7	特殊建築物定期点検 (排煙・集中換気設備)	特殊建築物定期点検に含まれる排煙・集中換気設備の点検
8	舞台機構吊物設備周期保守点検業務 (基盤整備)	舞台機構・吊物制御盤機器整備

令和4年度施設利用状況

区分 施設	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利 用 率		利用可能回数 (C)	利用回数			回転率		入場人員(人)	
			(B/A)	前年度		午前	午後	夜間	(D/C)	前年度	今年度	前年度
大ホール	300	181	60.3%	51.4%	895	146	171	144	51.5%	45.2%	74,372	51,163
中ホール	290	188	64.8%	60.1%	866	148	164	134	51.5%	50.2%	40,776	26,203
小ホール	292	219	75.0%	60.5%	858	161	192	138	57.2%	43.4%	29,782	19,810
小計	882	588	66.7%	57.4%	2,619	455	527	416	53.4%	46.3%	144,930	97,176
展示室A	333	172	51.7%	42.3%	995	161	166	163	49.2%	39.8%	10,709	6,941
展示室B	333	166	49.8%	36.9%	995	155	161	150	46.8%	35.0%	9,302	5,562
特別展示室	333	132	39.6%	32.4%	995	123	128	124	37.7%	31.2%	5,696	4,301
小計	999	470	47.0%	37.2%	2,985	439	455	437	44.6%	35.3%	25,707	16,804
第1練習室	325	278	85.5%	75.2%	967	153	140	225	53.6%	44.6%	6,343	4,521
第2練習室	330	280	84.8%	75.0%	977	144	126	234	51.6%	39.5%	4,445	2,459
リハーサル室	330	317	96.1%	87.5%	977	235	214	255	72.1%	59.9%	12,496	10,163
小計	985	875	88.8%	79.2%	2,921	532	480	714	59.1%	48.0%	23,284	17,143
第1会議室	340	266	78.2%	72.8%	1,020	208	201	124	52.3%	46.0%	10,806	7,799
第2会議室	340	218	64.1%	58.3%	1,018	165	155	87	40.0%	36.5%	7,464	6,002
第3会議室	340	245	72.1%	69.5%	1,020	171	171	124	45.7%	40.8%	5,890	4,152
第4会議室	339	195	57.5%	46.7%	1,015	111	126	107	33.9%	27.4%	3,488	1,469
特別会議室	340	110	32.4%	23.1%	1,018	50	61	63	17.1%	12.5%	751	396
小計	1,699	1,034	60.9%	54.1%	5,091	705	714	505	37.8%	32.6%	28,399	19,818
若竹の間	338	88	26.0%	27.2%	1,012	71	59	23	15.1%	14.3%	763	522
寒竹の間	338	66	19.5%	16.3%	1,012	31	57	21	10.8%	8.6%	587	310
吳竹の間	338	89	26.3%	26.0%	1,012	67	60	23	14.8%	13.6%	707	408
茶室	338	34	10.1%	8.0%	1,012	24	29	17	6.9%	4.9%	399	117
小計	1,352	277	20.5%	19.4%	4,048	193	205	84	11.9%	10.3%	2,456	1,357
レセプションホール	310	310	100.0%	96.4%	928	310	309	309	100.0%	96.3%	37,653	66,809
合計	6,227	3,554	57.1%	50.7%	18,592	2,634	2,690	2,465	41.9%	36.1%	262,429	219,107

3 自主事業

令和4年度の自主事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止による公演中止は前年度に比べると大幅に減少し4事業にとどまりました。入場規制も緩和され、中止となつた公演以外は客席数50%の制限を解除して実施することができました。施設のガイドラインに基づき、密の回避、手指消毒、マスク着用、検温等の感染対策は継続して行いましたが、チケット販売（集客）は思うように伸びず、入場料収入や集客率など、前年に比べ僅かな伸びとなりました。

なお、共催事業として実施した公演の入場率が好調だったことから、入場者数は約27,000人となりました。

（1）事業内容

普及事業

芸術文化の普及を目的として、7事業を実施しました。恒例となっている市内小学校の体育館で開催する「小学校学校コンサート」をはじめ、ガレリア特別展示スペースでの「AG Street編」、アウトリーチ事業として、市内小学校に出向いて実施する「おでかけ芸術教室」、古典芸能の普及を目的として「葛西聖司の入門講座」を実施しました。

なお、市内の小中学生を招待して実施する「ふじ少年少女芸術劇場 小学生・中学生招待コンサート」の2事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

育成事業

地域の演奏家、芸術家等を育成することを目的とする事業として9事業を実施しました。0歳から入場可能な「ロゼこどもスプリングコンサート」、「ロゼこどもコンサート」は地元の演奏団体を起用し、多彩な楽器の演奏をお届けしました。

6回目の開催となった「シェナ・ウインド・オーケストラ アンサンブル・ワークショップ」は、富士市及び富士宮市の5校56名の中高生吹奏楽部員が参加し、技術向上を図るべくプロの指導を受けました。

「ミュージカル体験ワークショップ」は、恒例となっている市民ミュージカルの参加応募者拡大を目的に実施しました。

また、21回目の開催となった「新進アーティスト作品展」は、県内の若手芸術家に創作作品の発表の場を提供しました。

2年ぶりの開催となった「シェナ指導者派遣」は、市内の中学校に出向き、吹奏楽部員の指導を行いました。

創作事業

平成10年度開催の「新曾我物語～名残りの小袖」以来、継続している市民創作ミュージカルを実施。令和4年度は、ブロードウェイミュージカルなどの名曲を披露。演出家をはじめ、指導スタッフは全員地元出身者が担いました。

全出演者が公演前に抗原検査キットによる簡易検査を行い、3年ぶりに有観客で実施しました。

交流事業

交流事業は、他の団体との連携や相互協力により行うもので、3事業を実施しました。夏休み期間中に子どもとその家族を対象に実施した「スタンプラリー」「トレインフェスタ」は、人数・時間制限を設け事前予約制にして実施しました。

アウトリーチ事業として実施した「おでかけクラシック」は、市内の幼稚園などに地元音楽家が出向き、観客とアーティストが交流しながら演奏会を楽しみました。

なお、アウトリーチ事業の「おでかけミュージカル」「まちづくり・コミュニティ・コンサート」の2事業は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止としました。

鑑賞事業

国内外の優れた音楽、演劇、古典芸能など、多彩な事業を16事業実施しました。

音楽は、スクリーン映像とビッグバンド・ジャズによるディズニーの名曲「ディズニー・ワールド・ビート2022」、佐渡裕指揮による「シェナ・ウインド・オーケストラ」、19回目の開催となった「ロゼフォークプラザ」などを実施しました。

古典芸能は、「春風亭昇々・桂宮治二人会」や、歌舞伎の舞台公演をスクリーンで上演する「シネマ歌舞伎」を実施しました

その他「劇団四季ミュージカル」、「ドス・デル・フィドル(ヴァイオリンデュオ)」、「が～まるちょば」など、多くの来場者を魅了しました。

共催事業

劇団☆新感線「神州無頼街」、「東京バレエ団 全国ツアー」「富士山静岡交響楽団新春富士ニューアイヤーコンサート」、「反田恭平&務川慧悟2台ピアノツア」と並びに「ロゼピアノコンクール2023」の5事業を共催事業として開催しました。

広報事業

自主事業公演の情報をさらに効果的に地域に発信していくため、「文化情報誌ロゼ」「ロゼナビ」「ロゼナビ mini」を発行し広報の推進を図りました。

「文化情報誌ロゼ」は、職員自らが取材・編集を通してアーティストの魅力を伝えるとともに、事業公演の内容や見所を解説するなど、誌面の充実を図り、市民に向け芸術文化情報の提供に努めました。

また、県東部地区を中心に、新聞折込の「ロゼナビ」を年4回発行しました。その内1回は、配布地域を静岡市葵区、駿河区、三島市などに拡大し、自主事業の公演情報を広く周知することに努めました。また、富士地区限定で「ロゼナビ mini」の新聞折込を実施しました。

さらに、動画配信事業として、地元音楽家の出演する演奏会や、「新進アーティスト作品展」の様子などをY o u T u b eで配信しました。

(2) 事業実施状況

<普及事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料等 (円)	内容	入場者数 (人)
1	①AG Street編vol.11 「藁科美穂作品展」 ②Rose Street編vol.4 「鎌倉殿の13人になんて」 ③AG Street編vol.12 「菅沼靖幸作品展」 ④AG Street編vol.13 「長田佳代作品展」	①4/3～7/2 ②7/7～9/28 ③9/28～12/27 ④1/4～3/31 館内	無料	「新進アーティスト作品展」歴代選出者の作品展示を主体とし、年間4事業（1事業平均3か月前後）を計画した。今回は、①第11回優秀賞受賞の藁科美穂氏の作品展、③第8回佳作受賞の菅沼靖幸氏の作品展、④第2回佳作受賞の長田佳代氏の作品展を開催。また、②NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」になんてパネル展を開催した。	—
2	葛西聖司の入門講座 「歌舞伎三大名作」 第一夜、第二夜、第三夜	①4月28日(木) ②5月27日(金) ③6月10日(金) 小ホール	一般各回 1,000 通し券 2,400 学生各回 500	元NHKアナウンサーの葛西聖司氏が、日本が誇る伝統芸能「歌舞伎」の三大名作「仮名手本忠臣蔵」「菅原伝授手習鑑」「義経千本桜」を、映像を交えわかりやすく解説した。	① 73 ② 74 ③ 72
3	ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート	6月2日(木) 大ホール 2回公演	招待	優れた芸術文化に触れる機会を提供するため、富士市内の中学2年生を招待するコンサート。演奏楽団はシェナ・ウインド・オーケストラ。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演中止となった。	中止
4	ふじ少年少女芸術劇場 小学校学校コンサート (T. J. P. P. A. L.)	① 6/ 3(金) ② 6/ 3(金) ③10/17(月) ④10/17(月) ⑤10/18(火) ⑥10/18(火) ⑦10/19(水) ⑧10/19(水) ⑨10/20(木) 市内小学校	無料	富士市内27校の全小学校を3年間かけて、各校の体育館で出前コンサートを実施する企画。昨年度に続き、ペーカッシュングループ「T. J. P. P. A. L.」の演奏を実施した。 なお、開催校の都合により2校のみ6月に実施した。 ①吉原 ②吉永第一 ③伝法 ④東 ⑤今泉 ⑥富士見台 ⑦須津 ⑧原田 ⑨元吉原	① 530 ② 200 ③ 660 ④ 60 ⑤ 560 ⑥ 140 ⑦ 570 ⑧ 200 ⑨ 160
5	ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート	6月16日(木) 大ホール 2回公演	招待	優れた芸術文化に触れる機会を提供するため、富士市内小学6年生を招待するコンサート。演奏楽団は静岡交響楽団。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演中止となった。	中止
6	【指定管理事業】 ロゼこどもサマーフェスティバル ホール探検隊	8月 8日(月) 9日(火) 大ホール 2回実施	無料	地域の小学生と保護者を対象にホール内の探検を行い、舞台設備・機材紹介及び簡単な操作体験をした。コロナ禍により、例年より規模を縮小し、完全予約制での開催となった。	① 10 ② 12
7	静岡県立美術館移動美術展	11月19日(土) ～27日(日) 展示室	無料	静岡県立美術館が、毎年県内各所の施設を会場に開催している「移動美術展」を開催。同館の収蔵作品を鑑賞する機会を市民に提供した。	1,371
8	[アウトリーチ事業] おでかけ芸術教室	①11/24(木) ②12/ 5(月) ③12/12(月) ④ 1/18(木) ⑤ 1/25(水) ⑥ 2/ 8(水) ⑦ 2/10(金) 市内小学校	無料	音楽室など比較的小規模での開催を中心とし、従来の学校対象事業では難しかった子ども達とアーティストと交流を重視する演奏会。演奏は地元のアーティストを起用して実施した。 ①富士第一 ②大淵第一 ③鷹岡 ④富士川第一 ⑤青葉台 ⑥⑦丘	① 104 ② 82 ③ 96 ④ 47 ⑤ 86 ⑥ 64 ⑦ 63
9	第10回ロゼ富士山こども将棋大会	2月23日(木) 会議室他	無料	小学1年生～3年生の部、小学4～6年生の部の二部門。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小し実施した。	32

<育成事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料等 (円)	内容	入場者数 (人)
10	ロゼこどもスプリングコンサート	4月 9日(土) 中ホール 2回公演	均一 500	未就学児も音楽に親しみ、豊かな心を育むことを目的とした、0歳児から入場可能なコンサート。地元の音楽団体アンサンブルローズの協力のもと実施した。	① 347 ② 165
11	ロゼこどもサマーフェスティバル ロゼこどもコンサート	7月30日(土) 中ホール 2回公演	均一 500	豊かな心を育むことを目的に、地元の音楽団体「富士クラシック協会」の協力のもと実施する、0歳児から入場可能なコンサート。	① 370 ② 243
12	青島広志の楽しくクラシック F I N A L	10月28日(金) 小ホール	均一 2,500	青島広志氏がクラシック音楽を、わかり易く解説するコンサート。クラシック愛好層の底辺の拡大を目指し、地元音楽集団フジゾリステンの演奏で実施した。	150
13	シェナ・ウインド・オーケストラ アンサンブル・ワークショップ	12月 4日(日) リハーサル室 練習室 他	参加費 2,000	シェナ・ウインド・オーケストラのメンバーが、市内中学校・高等学校の吹奏楽部に所属する生徒を対象に、音楽文化の普及と地域で吹奏楽に親しむ青少年の育成・技術向上を図ることを目的として実施した。	56
14	シェナ・ウインド・オーケストラ 指導者派遣	1月28日(土) ①吉原二中 ②岳陽中	無料	吹奏楽部に所属する中高生吹奏楽部を対象に、学校に出向き指導を行うことで、技術の向上を図ることを目的とした事業。 今年度は11種類の楽器の講師を派遣し、基礎練習を中心に指導を行った。	① 32 ② 33
15	三枝成彰レクチャーコンサート ～クラシックは凄い！～	2月18日(土) 小ホール	均一 2,500	フジゾリステン演奏によるレクチャーコンサートで、進行役が三枝成彰に代わっての初公演。テレビ等でも活躍している作曲家だけあり、興味深いトークで来場者を惹きつけていた。	221
16	新進アーティスト作品展vol.21 —Art Generation 2023—	3月 4日(土) ～12日(日) 展示室	無料	静岡県内の18歳～35歳の美術家を目指す若者を対象に公募展を開催。今後の活動が期待される若者に、発表の場と作家同志の交流の場を提供することを目的とし実施。一般の部32点、高校生の部42点の力作が出品された。	893
17	新人音楽家による演奏会	3月 9日(木) 小ホール	均一 1,000	地元出身の若手演奏家に活動の場を提供し、音楽家を育成することを目的として、新人音楽家による演奏会を開催。今回は、出演者6名で演奏形態も多岐にわたり充実した内容の演奏会となった。	126
18	ミュージカル体験ワークショップ	3月11日(土) 18日(土) 21日(火) 中ホール他	無料	ミュージカル初心者向けのワークショップ。ロゼシアター・ミュージカル未経験者16名が参加。歌唱・ダンスのレッスンを行い、3日間で簡単な楽曲を完成させ、参加者の家族等に向けた成果発表を行った。	104

<創作事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料等 (円)	内容	入場者数 (人)
19	市民ミュージカル THE MUSICAL TIME 2022	10月23日(日) 中ホール 2回	無料	ブロードウェイミュージカルなどの名曲を披露。演出家をはじめ、指導スタッフは全員地元出身者が担った。 全出演者が抗原検査キットによる簡易検査を行い、3年ぶりに有観客で実施した。	① 599 ② 555

<交流事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料等 (円)	内容	入場者数 (人)
20	ロゼこどもサマーフェスティバル スタンプラリー	8月 3日(水) 館内	無料	ロゼこどもサマーフェスティバルの一環とし、富士市内の様々な団体・グループに協力をいただき、地域の親子を対象に開催する事業。コロナにより規模を縮小、完全予約制での実施となった。	① 47 ② 39
21	ロゼこどもサマーフェスティバル トレインフェスタ	8月 27日(土) 28日(日) 展示室	無料	低年齢層から大人まで、幅広く楽しめる鉄道模型博覧会を、フジレールクラブを中心に、市内外の鉄道愛好家、岳南電車等の協力のもと開催。コロナにより完全予約制での実施となった。	① 227 ② 207
22	[アウトリーチ事業] おでかけクラシック	①11/25(金) ②11/25(金) ③12/ 3(土) ④12/19(月) 市内幼稚園等	無料	「新人音楽家による演奏会」等、ロゼシアターの自主事業に出演以後、地元を中心に活動を続ける音楽家を起用した、地域に向けたアウトリーチ事業。3日間4会場で実施した。 ①松の実保育園 ②モンテッソーリ保育園 ③くすのき学園 ④するが幼稚園	① 48 ② 30 ③ 50 ④ 120
23	まちづくり・コミュニティ・コンサート (市内まちづくりセンター等)	—	—	市内各地域のまちづくりセンターを会場とし、無料で誰でも気軽に音楽を楽しめる場を提供することで、地域住民が文化芸術に触れる機会を提供する。。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演中止となった。	中止
24	おでかけミュージカル	—	—	ミュージカルを通して地域貢献や世代を超えた楽しみの提供に寄与することを目的として実施する事業。。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演中止となった。	中止

<鑑賞事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料等 (円)	内容	入場者数 (人)
25	串田和美 solo act 『月夜のファウスト』	5月24日(火) 小ホール	一般 3,500 学生 1,000	舞台演出家・串田和美による一人芝居。 新型コロナウイルスの感染対策を検討した、美術、照明、音響をそぎ落とした小規模で根源的な演劇を披露した。	76
26	ふじ寄席 春風亭昇々・桂宮治 二人会	6月25日(土) 中ホール	一般 3,000 学生 1,000	今年1月に人気演芸番組『笑点』のレギュラーとなった桂宮治、テレビやラジオなどへの出演も多く端正な顔立ちから女性人気の高い春風亭昇々の二人会。人気実力を兼ね備えた若手落語家二人を迎えて実施した。	483
27	ロゼ・クラシックカフェ・コンサート V o l . 7 「ギターとチェロの午後」 大萩康司&新倉瞳	7月 2日(土) 中ホール	一般 4,000 学生 1,000	浦久俊彦氏による出演者とのトークを交えたオリジナル企画のコンサート。今回は、日本を代表するギタリスト大萩康司とチェリスト新倉瞳による、”弦と風”をテーマにした演奏で実施した。	215
28	映画上映会 シネマ歌舞伎 ①「野田版 桜の森の満開の下」 ②「歌舞伎NEXT アテルイ」	7月 9日(土) 中ホール	一般 2,200 学生 1,500	シネマ歌舞伎とは、歌舞伎の舞台公演を高性能カメラで撮影しスクリーンで上映するという、映画とは全く異なる新しい映像作品。劇場で生の歌舞伎を観ているかのような感覚を再現することを目指している。	① 72 ② 70

No.	事業名	開催日 会場	入場料等 (円)	内容	入場者数 (人)
29	歌ネタ四銃士 爆笑浪漫飛行 ～歌ネタライブ～	7月10日(日) 大ホール	均一 4,000	替え歌の「嘉門タツオ」を筆頭に、「テツ and トモ」「AMEMIYA」「どぶろっく」というエンターテイナー4組が集結。各々の爆笑持ちネタを披露、音楽と笑いのエキサイティングな世界を届けた。	609
30	ディズニー・ワールド・ビート 2022 JAZZ ANIMALS～夢を奏でる動物たち	8月21日(日) 大ホール	S席 8,700 A席 7,600 B席 3,000	世代を超えて多くの人々に愛され続けているディズニー音楽を、スクリーン映像とともにピッグバンド・サウンドで披露した。	703
31	K i t r i ～キトリコンサート 2022～	9月 4日(日) 中ホール	均一 4,800	姉妹によるピアノ連弾ボーカルユニット。クラシックをベースに持ちながら実験的な音楽を創造。あらゆる音楽概念を覆し、新しいポップスの可能性を提示していく、独自の存在感を放つ楽曲を披露した。	208
32	ドス・デル・フィドル (ヴァイオリンドュオ)	9月23日(金) 中ホール	一般 4,000 学生 1,000	コワモテながら、カリスマ的人気を誇る石田泰尚と、国内のオーケストラに引っ張りだこの崎谷直人。定番曲のほかピアソラ、アイリッシュダンスなど新しいエンターテイメントを披露した。	328
33	劇団四季ミュージカル 「ロボット・イン・ザ・ガーデン」	9月25日(日) 大ホール	S席 9,900 A席 6,600 B席 3,300	本作品は、心に傷を抱えた男と壊れかけのロボットが、トラブルだらけの旅を通じて、心を通わせ、大切なものに気づき、成長していく物語。オリジナルの楽曲と華やかな演出で届ける感動のミュージカル。	1,054
34	佐渡裕指揮 シェナ・ウインド・オーケストラ 演奏会	11月17日(木) 大ホール	1階席7,500 2階席6,500 学生 3,000	世界的に活躍する佐渡裕を指揮者に迎え、日本を代表するウインド・オーケストラの良質な演奏を、多くの市民に鑑賞してもらうべく実施した。	1,001
35	が～まるちょば PLEASE PLEASE MIME	11月20日(日) 中ホール	均一 4,500	言葉を用いないパントマイムならではの独特的な世界を作り出し、海外からの評価も高く、東京オリンピック2020の開会式で披露したピクトグラムが大きな話題を生んだ、が～まるちょばのパントマイム公演を実施した。	347
36	seasonal music collection ① 細川千尋(ジャズピアノ)	12月15日(木) 小ホール	一般 3,500 学生 1,000	実力、ビジュアル、実績ともに評価の高い出演者が、その時季(旬)の音楽を奏でる3回シリーズ企画。1回目は、ジャズピアノの細川千尋を迎えるクリスマスをテーマに実施した。	99
37	seasonal music collection ② 高野百合絵(ソプラノ)	2月 3日(金) 小ホール	一般 3,500 学生 1,000	実力、ビジュアル、実績ともに評価の高い出演者が、その時季(旬)の音楽を奏でる3回シリーズ企画。2回目は、ソプラノの高野百合絵を出演者に迎え、バレンタインをテーマとした内容で行った。	105
38	ロゼフォーグプラザVol. 19 懐かしのフォークソング名曲 特集	2月11日(土) 大ホール	均一 6,500	19回目を迎える今年度は、杉田二郎、堀内孝雄、ばんばひろみ、白鳥英美子といったメンバーで、それぞれの代表曲などフォークソングの名曲を集め、ロゼシアターでしか聞くことができない一夜限りのコンサートを行った。	736
39	ふじ寄席「方正・三度 二人会」	3月11日(土) 大ホール	一般 4,000 学生 1,000	テレビタレントとして人気がありながらも、落語家に転向した、月亭方正(山崎邦正)、桂三度(世界のナベアツ)の二人会を実施した。	320

No.	事業名	開催日 会場	入場料等 (円)	内 容	入場者数 (人)
40	seasonal music collection ③ L E O (箏)	3月23日(木) 小ホール	一般 3,500 学生 1,000	実力、ビジュアル、実績ともに評価の高い出演者が、その時季(旬)の音楽を奏でる3回シリーズ企画。3回目は、箏奏者のL E Oを出演者に迎え、春の訪れをテーマとした内容で行った。	312
41	葉加瀬太郎	実施なし	—	—	—

<共催事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料等 (円)	内 容	入場者数 (人)
42	劇団☆新感線「神州無頼街」	4月 9日(土) ～12日(火) 大ホール	S席14,800 A席11,800 ヤング 2,200	現在の日本演劇界のトップに君臨し、日本のエンターテインメントを牽引するといつても過言ではない劇団☆新感線の公演。 興行としての開催規模は、ロゼシアター開館以来最大となった。	① 1,344 ② 1,297 ③ 1,408 ④ 1,164 ⑤ 1,261
43	東京バレエ団 全国ツアー HOPE JAPAN 2022	8月 4日(木) 大ホール	S席10,000 A席 8,000 B席 6,000 C席 4,000	日本バレエ団連盟などとの共催で実施。演目は、人々を鼓舞する祭儀「ボレロ」、母なる海に包み込まれるような「ギリシャの踊り」、クラシックバレエの粹を楽しめる華やかな「パキータ」。	943
44	富士山静岡交響楽団 新春富士ニューイヤーコンサート	1月22日(日) 大ホール	一般 2,000 高校生以下 1,000	富士山静岡交響楽団の演奏で、ニューイヤー・コンサートを開催した。指揮は高閑健。ソリストにピアノの松田華音を迎えて実施した。	759
45	反田恭平&務川慧悟 2台ピアノツアーニューオーディション	1月27日(金) 大ホール	均一 5,500	2021年のショパン国際ピアノコンクールで2位入賞を果たした反田恭平とエリザベート王妃国際音楽コンクールで3位を獲得した務川慧悟。大舞台で入賞を果たした、二人のピアニストの豪華競演となった。	1,567
46	ロゼピアノコンクール2023 予選 本選	3月 5日(日) 小ホール 3月24日(金) 中ホール	無料	24回目の開催となる今回は、学生の部【S】10名、学生の部【A】13名、学生の部【B】9名、大学・一般の部【A】5名、大学・一般の部【B】7名、合計で44の参加者があり、日頃の研鑽の成果を披露した。	予選 191 本選 124

<広報事業>

No.	事業名	発行日 配信日等	仕様	内容	部数
47	文化情報誌「ロゼ」 Vol. 120 Vol. 121 Vol. 122 Vol. 123	6月20日(月) 9月20日(火) 12月20日(火) 3月20日(月)	A4 4色 16P	キトリ インタビュー 他 が～まるちょば インタビュー 他 高野百合絵 インタビュー 他 松平健 インタビュー 他	各10,000部
48	ロゼナビ 第61号 第62号 第63号 第64号	5月20日(金) 8月21日(日) 11月 2日(水) 2月 2日(木)	タブロイド 4 色 両面	歌ネタ四銃士 他 シェナ・ウインド・オーケストラ 他 ロゼフォークプラザ 他 チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団 他	200,000部 200,000部 400,000部 200,000部
49	ロゼナビmini 2022. June 2022. September 2022. December 2023. March	6月23日(木) 9月28日(水) 12月 7日(水) 3月15日(水)	A4 4色 両面	歌ネタ四銃士 他 シェナ・ウインド・オーケストラ 他 ロゼフォークプラザ 他 チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団 他	各20,000部
50	動画配信事業 ①ロゼシアターミュージカル 「Heart」 ②新進アーティスト作品展 ③ロゼこどもスプリングコンサート ④ロゼこどもコンサート ⑤学校コンサート	配信開始日 ①4月15日(金) ②4月24日(日) ③5月29日(日) ④9月11日(日) ⑤12月4日(金)		市民創作ミュージカル、若手芸術家を対象にした公募展、地元の音楽団体が出演する0歳から入場可能なコンサート、市内の小学校を巡回する出張コンサートなど、ロゼシアター自主事業の広報をYouTubeで行った。	

4 受託事業

令和3年度に引き続き、市民の文化活動を支援するため、事業運営が円滑に行われるよう富士市から事業を受託しました。

令和4年度の受託数は3事業で、「ふじ・紙のアートミュージアム」及び「富士市展」の両事業において監視スタッフの手配を行い、展示管理業務の補助を行いました。

「富士市総合文化祭」は、制作全般を受託し、新型コロナウイルス感染対策を施して実施しました。

No.	事 業 名	期間
1	「ふじ・紙のアートミュージアム」 監視スタッフ手配	R4. 4～R5. 3
2	「富士市展」設営準備、監視スタッフ手配	R4. 6～7
3	「富士市総合文化祭」制作委託	R4. 4～R5. 3

5 法人管理

公益財団法人としての運営、事業活動を円滑に行うため、以下の業務に取り組みました。

① 法人運営

理事会及び評議員会において、事業の進捗状況の報告のほか、役員等の選任、規則・規程の改正等が審議され、すべて承認・可決されました。

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の規定により、「令和3年度事業報告等」、「令和4年度事業計画書等」及び「役員変更届出書」を行政庁へ電子申請にてそれぞれ行うとともに、役員変更に伴う変更登記を実施しました。財務諸表等の情報公開等についても、法令に従い適切に対応しました。

行政庁による公益法人立入検査が3年ぶりに実施されましたが、修正を求められるような指摘事項は特にありませんでした。

② 財務

令和3年度に引き続き、新型コロナウィルスの感染拡大防止対策を実施しました。発生当初から比べると施設利用状況や来館者数は復調しましたが、事業収益はコロナ禍前には及ばず、今年度は燃料費の高騰も重なり、資産の減少を招く結果となりました。減益が見込まれたため、保有資産の安定的な運用や助成金等の取得に向けて調査研究を行うなど、経費削減にも努めました。また、燃料費高騰の影響を受けた光熱費について、市との協議により指定管理料の増額を受けるなど、資金確保に努めました。

③ 事務局運営

事務局会議を月2回開催し、自主事業、施設運営等の進捗状況、予算執行状況等について確認しました。また、市文化スポーツ課と定期的に打ち合わせを行い、指定管理業務が円滑に進むよう情報共有に努めました。

人材育成に関する取り組みでは、市への派遣研修、階層別研修のほか、外部機関の実務講座を活用するなど、職員の職務遂行能力の向上を図りました。また、全職員を対象に、健康維持増進に向けた健康診断や健康増進啓発企画展、職場研修委員会が主催した職員の心の健康保持増進を図る「こころのゲートキーパー」研修などを実施しました。

このほか、静岡県や県公立文化施設協議会等が主宰する会議、研修会等に出席のほか、県内他市町の文化施設、公益法人との連絡、情報交換を行い、運営スキルの向上を図りました。

(1) 会議に関する事項

理事会及び評議員会等の開催状況は、次のとおり。

会議名	開催日	件 名	審議結果
第1回 臨時理事会	書面決議 R4. 4. 1	第1号議案 常務理事の選定 第2号議案 事務局長の選任	可決 可決
決算審査	R4. 5.11	・令和3年度事業報告 ・令和3年度決算及び財産目録等	— —
第1回 定時理事会	R4. 5.13	第3号議案 令和3年度事業報告 第4号議案 令和3年度決算報告 第5号議案 定時評議員会の招集及び議案 (主な報告事項) ・代表理事等の職務執行状況報告	承認 承認 可決 —
定時評議員会	R4. 5.30	第1号議案 令和3年度決算報告 (主な報告事項) ・令和3年度事業報告について	承認 —
第2回 臨時理事会	R4. 11.25	第6号議案 専決処分の承認 (主な報告事項) ・代表理事等の職務執行状況報告 ・令和4年度上半期中間報告ほか	承認 — —
第2回 定時理事会	R5. 3.17	第7号議案 給与等に関する規程の改正 第8号議案 育児・介護休業等に関する規程の改正 第9号議案 令和5年度事業計画 第10号議案 令和5年度收支予算 第11号議案 理事の利益相反取引 第12号議案 定時評議員会の招集及び議案 (主な報告事項) ・代表理事等の職務執行状況報告 ・理事の利益相反取引の報告ほか ・公益法人立入検査の報告	可決 可決 可決 可決 承認 可決 — — —
臨時評議員会	R5. 3.27	第2号議案 役員の選任 (主な報告事項) ・令和5年度事業計画及び收支予算ほか	可決 —

(2) 登記及び届出等に関する事項

登記及び公益法人行政担当への届出状況は、次のとおり。

① 登記事項

登記日	内 容
R4. 4. 6	役員変更登記 ・監事の辞任及び就任 ・理事の辞任及び就任

②行政庁への報告及び届出

届出日	内 容
R4. 4. 20	役員変更届
R4. 6. 26	令和3年度事業報告等
R5. 3. 30	令和5年度事業計画書等

(3) 職員の研修等に関する事項

職員の基礎能力及び資質向上を図るための研修は、次のとおり。

No.	研修・講座名	受講日・期間等	主催・実施機関	対象者数
1	富士市行政実務研修 派遣先:富士市文化スポーツ課	1年間	富士市人事課	1名
2	新任主幹研修	R4. 5. 16 R4. 10. 3	富士市人事課	1名
3	改正「個人情報保護法」への対応	R4. 6. 8	全国公益法人協会	1名
4	新任主幹メンタルヘルス研修	R4. 7. 6	富士市人事課	1名
5	公益法人会計セミナー	R4. 7. 26~27	(公財)公益法人協会	1名
6	デジタル・マーケティング研修	R4. 9. 21	富士市人事課	1名
7	アサーティブ・コミュニケーション研修	R4. 11. 8	富士市人事課	1名
8	健康増進啓発企画展示	R4. 12. 5~16	総務グループ	全職員
9	こころのゲートキーパー研修	R5. 2. 6	職場研修委員会	全職員

(4) 許可、認可及び承認に関する事項

令和4年度中の許可、認可及び承認に関する事項は無し

(5) 寄附金に関する事項

寄附日	寄 附 者	目 的	金 額
R5. 1.31	弘容電機株式会社	公益目的事業 こども将棋大会支援	50,000 円

(6) 借入金に関する事項

令和4年度中の借入金は無し

(7) 静岡県知事の指示に関する事項

令和4年度中の指示は無し

(8) 職員に関する事項

(令和5年3月31日現在)

■ 職 員 (25人)

所属	職員数	内訳		
		正規職員	嘱託職員	臨時職員
事務局長	1	1		
次 長	1	1		
総務グループ	9	3		6
施設運営グループ	7	7		
事業推進グループ	6	5		1
富士市へ派遣	1	1		
合計	25	18		7

(9) 役員等に関する事項

(令和5年3月31日現在)

■ 理 事 (10人)

職 名	氏 名	備 考
理 事 長	辻 村 典 枝	富士市文化連盟会長
副理 事 長	伊 藤 匠 頴	清岩寺住職
常務 理 事	遠 藤 直 人	元富士市市長公室長
理 事	赤 澤 佳 子	書道家・市民活動団体「Fuji ことはじめ」代表
理 事	秋 山 喜 英	元富士市総務部長
理 事	漆 畑 勇 司	彫刻家・富士美術研究所代表
理 事	鈴 木 清 二	元富士市教育次長
理 事	土 屋 厚 子	土屋医院院長
理 事	古 郡 英 治	富士商工会議所専務理事
理 事	和久田 恵 子	富士市教育委員・(株)ダイワ・エム・ティ代表取締役社長

■ 監 事 (2人)

職 名	氏 名	備 考
監 事	畔 村 勇 次	公認会計士・税理士
監 事	尾 澤 聰	富士市会計室長

■ 評議員 (9人)

職 名	氏 名	備 考
評 議 員	有 川 一 博	富士市市民部長
評 議 員	井 出 安 彦	元静岡朝日テレビ東部支社長
評 議 員	小 串 公 仁	富士ニュース社代表取締役
評 議 員	加 納 徳 子	元富士市会計室長
評 議 員	中 山 知 行	富士市法務監
評 議 員	船 村 雅 彦	富士フィルハーモニー管弦楽団代表
評 議 員	渡 邊 亜 矢 美	社会保険労務士
評 議 員	渡 邊 榮 一	(株)山大園代表取締役
評 議 員	渡 邊 浩 代	富士クラシック協会会长

6 事業報告に係る附属明細書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年5月

公益財団法人富士市文化振興財団